

孤立した村の支援のため、いち早くTEC-FORCEを派遣

十津川村では、道路が寸断され村ごと孤立状態になりました。役場の機能支援、被災状況調査のため、村の要請当日(6日)からTEC-FORCE隊員(30名)がヘリで現地入りし、水(約2,500L)などの支援物資も搬入しました。



ヘリから被災状況をのぞむ



ヘリからヘリポートをのぞむ



十津川村小原中学校に着陸後、役場機能支援、被災状況調査に急行

TEC-FOECE活動で活躍するヘリコプター

近畿地方整備局では、「きんき号」を保有していますが、今回の被災を受け、全国の地方整備局からヘリコプターが集結しています。

被災した地域が急峻な山あいであり、地上ルートの確保が困難なため、大規模な河道閉塞箇所の調査や、隊員や物資の搬送に活躍しています。



八尾空港から離陸する「ほくりく号」
(ベル412EP、北陸地整)



八尾空港に駐機中の「愛らんど号」
(ベル412EP、四国地整)



被災地に向かう「きんき号」
(ベル412EP、近畿地整)



被災地から帰還した「はるかぜ号」
(ベル412EP、九州地整)